

長浜市議会議員一般選挙選挙公報

令和4年7月24日執行

長浜市選挙管理委員会

「住みたい町長浜、住んで良かった町長浜、

これからも住み続けたいまち長浜」を目指します!

- 企業誘致の推進に全力投球します
- 教育の再生を目指します
- 防災対策に取り組みます
- 観光の町・長浜ネックレス構想の実現
- 長浜市の医療体制の維持を堅持します



たけもと
竹本なおたか
昭和31年3月1日生(66歳)

私の決意

私は、長浜市湖北町に生まれ、育ち、心からこの長浜を愛しています。その想いを市民の皆様と共有し、住みよい長浜を目指します!

■竹本なおたかの経歴

平成24年 8月	長浜市監査委員
平成25年 8月	長浜市議会副議長
平成26年 8月	長浜市議会議長
平成27年10月	長浜市総合計画特別委員会委員長
平成28年 8月	健康福祉常任委員長
平成30年 8月	予算常任委員長

Mutual understanding 伝えたい気持ちを 伝わる熱意に乗せて

住み続けたい長浜市のため
夢をそだてる
子育て、教育、ふるさとづくり

わたしたちのまち「長浜市」が将来にわたって、住みやすさを実感でき、住み続けたいと思えるまち、そしてなにより「学ぶこと」「働くこと」に喜びと誇りを持つまちであることをお願い。地域活性化と共に考え、活動してまいります。

環境問題や人口減少社会にしっかりと向き合い、備えるため、私たち一人一人が「今」できることから始めることへの理解を深め、そして教育や福祉、道路や公共交通など「暮らしを支える社会資本の維持」に加え、「災害・除雪対策の充実」が「住み続けたい」という思いに込められる重要な要素と考えます。

一方、これらを支える財源確保には、商工業や農林業の振興と併せて、新たな取り組みにも果敢と挑戦するための準備と、長浜の未来に必要な事業の見極めが、私たちに求められています。

あるべき姿を志向し議論を尽くし、知恵を蓄えやるべきことを誠実に積み重ねてまいります。



まつもと おさほる
まつもと長治
昭和42年2月12日生(56歳)

いま 自分が為すべきことに 誠実に取り組んでまいります

子ども達の夢が叶う まちづくりに全力を尽くします

市民主体の市政運営 地域づくり協議会の自治体制度(地域のごみ処理、地域で決める。一定権限と予算の付与含む)導入検討等

子育て環境の充実・教育環境の改善 不安のない子育て環境の充実・支援等

未来に悔いを残さない改革の推進 地域と一体感したえきまちアラスカ改革等

地域資源フル活用の産業振興 観光・商業等の経済活性化と周辺観光ルートの構築等

安全安心のまちづくり推進 高時川・姉川河川整備のスピード化等

健康・福祉施策等の充実 身近な専用グラウンドゴルフ場の整備等

安心医療の確保・充実 医療機能バランスの取れた地域医療構想の早期実現と医師の確保等

市職員40余年の行政経験、シルバー人材センターでの元気な高齢者の経験の産、市議会議員2期の政治経験をフルに活かし、あらゆる諸課題に全力で取り組みます!!

主な地域活動
元長浜北小学校PTA会長
元相模自治会長(神楽連自治会理事)
長浜師水会(虎島)理事
子ども安全リーダー



無所属
中川いさむ
昭和二十六年七月二十三日生(71歳)

今あることを大切に 市民の声を活かに

産業・経済・観光振興と安心な街
道路・河川整備とJR線の充実

- JR琵琶湖線を最大に活かし、産業振興と観光地域「長浜」を目指し、商店街の活性化で地域経済の向上を目指します。
- 観光さん・地蔵さんや北国街道などの歴史ある町並みの保存をはじめ、文化の薫り高い街づくりを目指します。
- 国・県・市の連携を強化し道路・河川整備の充実を目指します。(国道249号線・35号線・9号線、高時川・姉川・北国街道、大川・大野川)
- 原子力・高雨災害に対する予防策と避難道の整備を目指します。
- 防災や災害時には、地域住民(地域づくり協議会、PTA、消防団、商店街等)が丸とされる町づくりを目指します。

健康寿命を延ばします
健全な地域医療体制の確立

- 湖北地域医療構想を構築し、市立長浜・湖北病院の更なる充実と地域3病院の連携を行います。(根本的赤字体制の脱出と湖北病院の本据移転計画の実現)
- 安心して出産や子育ての出来る環境づくりと母と子の健康を促すための働きかけを行います。

子どもは宝です **子ども達の学びとスポーツの環境整備**

- 子どもは市の宝です。子どもたちのための教育(学び・遊び・スポーツ)環境整備を目指します。
- 健全な競争心を大切にし、スポーツや学力の向上を目指します。
- スポーツ施設の整備を図り2025年の滋賀国体に向けての環境整備と選手育成を目指します。
- 地域と一体となった教育の推進を図ります。

これからの新たな活力に **農業・林業の振興と山・湖の環境保全**

- 今、農業は見直されています。森林整備と里山再生を図り農産物・長浜産産物の利用と地域産品の製品化を目指します。(就農対策に運動し強化を促します)
- 森林整備と里山再生を図り農産物・長浜産産物の利用と地域産品の製品化を目指します。(就農対策に運動し強化を促します)
- びわ湖・糸島湖の環境保全と生態系の維持を目指します。



せんた
千田まさた
ゆきき (無所属)

六期目最終章 新市政へ挑む!

市民の目線で市民の思いを 議会に伝え戦い続けます!
市民を裏切らない政治を!

西尾孝之



無所属
西尾たかゆき
昭和三十三年一月三日(六十四歳)

くらし応援、教育・福祉に力をつくす

4議席で実現します

- 国保料の負担軽減、均等割り廃止を
- 介護保険料・利用料の負担軽減を
- 子育て支援に全力
 - * 高校卒業まで医療費を無料に
 - * 中学校給食の無償化を
 - * 待機児童ゼロへ
- 一近く保育園に入れるように
- 病床削減ストップ・医療体制の充実を

前回、日本共産党が **3議席** → **4議席** に前進しました。
市民のみなさんと力あわせ 子ども医療費無料化を中学卒業まで実現

平成30年9月議会。市民から出された「子ども医療費助成制度の拡充を求める請願」に日本共産党と無党派議員1人だけが賛成。翌年、同請願の請願への賛同者は日本共産党のほか7議員に広がりました。

プロフィール
● 長浜北小、長浜北中、虎姫高校、大浜市立大卒
● 野洲高、長浜農高、長浜高、長浜北星高に勤務
● 市議1期
● 中山町在住



日本共産党
高山とおる
昭和30年6月21日生まれ(67歳)

新時代ー長浜発展の確かな道筋ー長浜大改革の推進

「届いていない地域の声を市政に届けます!」

「生きがい」を生むまちづくり

健康・福祉 市民の健康寿命を延ばす。高齢者が生きがいを持って、安心して暮らすための施策を推進します。

防災・防犯 自然災害や犯罪被害から市民を守るための対策を推進します。

教育・子育て 子どもの成長を支援する仕組みづくりを推進し、学びのまちづくりを進めます。

環境都市 豊かな水と自然環境を保全し、住みやすい環境づくりを進めます。

産業・観光振興 観光・商業等の経済活性化と周辺観光ルートの構築を推進します。

加納よしゆき
昭和35年1月18日生(62歳)



女性の声を議会に届け 市民目線の長浜市政に!

女性も働きやすい 幸せ多いまち

女性議員の比率アップ

いわかわ信子が掲げる6つのまちづくり

- 1 女性が働きやすい長浜市
- 2 「教育・学び」人材育成
- 3 子育てしやすい・住みよい長浜市
- 4 命を守る環境づくり
- 5 歴史文化・観光・商店街の維持・継承
- 6 女性議員の比率アップ

経歴 米原市柏原幼稚園 PTA母親代表/連合滋賀第2区地域協議会 議長
日本郵政グループ労働組合 近畿地方本部 執行委員 男女共同参画委員 滋賀連絡協議会 副議長 びわこ北支部 支部長

いわかわ信子
昭和34年7月19日生(63歳)



投票日 7月24日(日)

午前7時から午後8時まで

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真製版により縮小印刷したものです。

長浜市議会議員一般選挙選挙公報

令和4年7月24日執行

長浜市選挙管理委員会

日々の想いを発信しています！



子ども・若者は地域の宝



豊かな長浜を次世代に

「しんどい」「助けて」が言える社会に

村山さおり プロフィール

1972年 長浜市新庄寺町出身
南郷里小学校・長浜東中学校・長浜北高等学校卒業
5人の子どものシングルマザー



無所属
50歳
村山さおり

合併前の1市8町すべてに情熱を注ぎます！ 仕事・文化・芸術で夢を叶える！ 若者・中高年齢者も安心できる幸せな街へ

合併前の1市8町湖北全域の声を届ける窓口
『長浜曳山まつり』を始め、湖北の文化・芸術の継承
お母さんたちが安心して子を産み、育てられる体制の充実
県土の南北格差是正と同時に、湖北の南北格差是正
イナズマロックフェスに匹敵する音楽イベントなどを長浜で構築
常時、集客することで昼間人口を増加させ人口減少分を補填する



プロフィール・経歴

大谷保育園／長浜北幼稚園 卒園
平成3年3月 長浜市立長浜北小学校 卒業
平成6年3月 長浜市立長浜西中学校 卒業
平成9年3月 滋賀県立彦根高等学校 卒業

【音楽デュオ～Lefa～(リーファ)として】

滋賀県立長浜北高校 校歌(作曲) 平成23年～現在 (公社)長浜観光協会 観光PR隊
長浜市立わかば幼稚園 園歌(作詞/作曲) 平成24年(1月) 滋賀県長浜市より全国CDデビュー
平成25年～現在 犯罪被害者支援活動



昭和五十三年六月十四日生(44歳)
北川あきひろ

実行力

地域の懸案事項の解消、市民目線の市政運営、市職員の資質向上を図るため、3つ(地域・議会・市役所)の活性化について、調査研究し、当局に対して、新しい提案や具体的な対応・対策を促す活動を行っています。

地域の発展を目指し、皆さんの道具になります。

これからの取り組み

- ①子育てしやすい未来づくり**
高校生までの医療費無料化、保育料の完全無料化など
- ②安全・安心な集落の未来づくり**
移住・定住対策の推進、集落環境の整備・集落活動の促進支援など
- ③生きがいの持てる新しい産業の未来づくり**
豊かな森林資源の活用(リグニンの活用など)、山林の活用(マウンテンスポーツの促進など)、IT・コンテンツ関連企業の誘致など

※リグニンは木材の20～30%を占める成分で現在、日本でも、石油に代る資源として大変注目されている物質です。食料やプラスチックへの利用の研究が進んでいます。

の三点に取り組みます。



無所属
**おしたに 無所属
押谷よもぎ**

2025年、大津波がやってくる!!

私の12の課題

1. 引き続き活動の場をオール長浜に
2. 安心安全な交通インフラ整備
3. 少子化対策・子育て支援・学校環境向上
4. 雪下ろしや大雪対策の総合的な支援
5. 安心して暮らせる高齢者の福祉問題
6. 充実したスポーツ環境、住み良い街づくり
7. 6次産業化等農業環境整備、林道整備等林業振興
8. 個人医院、病院の充実した医療体制整備
9. 国、県と強く連携し、防災対策を強化
10. 様々なボランティア活動の支援
11. ひきこもり、いじめ、不登校支援・ヤングケアラー支援窓口の設置
12. 歴史文化遺産・伝統文化等を資源とする新たな観光客誘致

2025年には「団塊の世代」と言われた人たちが800万人全員が75歳以上、つまり後期高齢者となります。2025年問題は、超高齢社会が訪れることで生じるさまざまな影響を大津波に例えています。団塊の世代は、日本の成長を牽引してきた世代です。しかし、75歳以上を迎えることで、総人口1億2257万人のうち、後期高齢者の人口が2,180万人に達します。このことで雇用、医療、福祉、行政コストの増大化、財政の硬直化など、さまざまな分野に影響を与えることが予想されます。そうした時代の到来に備えて、直面する長浜の懸案の課題を少しでも解決し、来るべき時代に、備えなければなりません。私の掲げた12の課題の解決は、超高齢化社会を支えることになる私たちの使命だと思います。皆様のご理解をいただき、小さなことからコツコツと頑張ります。



昭和四十二年六月十三日生(54歳)
矢守あきお

清きほこ山のり子へ 1票を女性の声を市政に! 誠実に一人の人を大切に!

- #### 2期8年間の主な実績
- 認知症高齢者等おでかけあんしん保険事業の推進
 - 高齢者スマートフォン講座の実施
 - 多胎児家庭支援事業の推進
 - フードバンクの推進
 - 大型商業施設に期日前投票所の開設を推進
 - 屋外イベント会場などに移動式「赤ちゃんの駅」導入の推進
 - 新生児聴覚スクリーニング検査の費用助成
 - 骨髄等移植ドナー支援事業補助金の推進
 - 不妊治療・不育症治療の費用助成

プロフィール

【学歴】
現在、読書
【趣味】
。公明党長浜支部支部長
。公明党長浜支部支部長
。公明党長浜支部支部長



昭和三十二年十二月二十二日生(65歳)
ほこ山のり子
公明党公認

奥びわ湖に活力と安心を、そして魅力発信!

安心

- 国道303号線余呉～西浅井への更なる前進
- 原子力・豪雨に対する予防対策と避難路の確立
- 国・県・市の連携して道路、河川整備の充実
- 地域医療の充実・確保 湖北病院本館新築 診療所との連携強化
- 林業の振興 里山保全 山の健康
森林整備と里山再生を図り長浜市産材の利用と地域木材の製品化を目指します。
獣害対策に連携し強化充実を図ります。
- 除雪等の住民サービスの継続

未来

- 高齢者の方の移動手段の確保
- 通勤・通学の利便性の確保
JR湖西線、北陸本線、琵琶湖線の本数維持及び充実を目指します。
- 豊かな自然(びわ湖・里山)・文化の継承
- 人との関わりを大事にした心の成長 学力向上
- 夢ある子育て支援プロジェクトの充実
- 2025年国スポ・障スポの成功と長浜観光の結び大きなチャンスをつかめ!
(※道(伊香)・ソフトテニス・相撲(ビッチャー)・ウォータースキー)

地域活力

- 農林水産業と連携した観光サービス業の推進
- 奥琵琶湖地域の農・水産物の商品化ブランド化
- 空き家対策と奥びわ湖にワーケーション施設
- びわ湖の観光振興とレジャー規制法の制定
- ピワイチと奥びわ湖の関係強化
- 春の桜・秋の紅葉・冬の雪化粧など四季の活用



昭和三十九年十二月十六日生(57歳)
大橋のぶゆき
無所属

「長浜市政よ、若者を見てください」

私は有限会社 伊吹ハムの経営者として、会社とは社員の生活と未来を支えるためのしくみであると信じて会社の再建に努めてまいりました。市政とは私達の街を支える大きなしくみです。医療・介護・子育て・教育・産業といった様々な分野で政策が実施され、このまち「長浜」は動いています。未来を形作る「人」の初めの「支え」が無いことにまず声を挙げなければならぬと考えます。

「街を支える人」を支える

未来を思い描く為の余裕を作り出せる街にする為の支援制度創出に取り組みます。

「学び育つ場」を支える

教える側への支援が必要です。適切で実運用可能な負担分散方法を構築します。

「挑戦すること」を支える

起業し経営を続け、長浜を豊かにする芽吹きを長浜市政で守ります。

若者が投票に行かないのは当然です。政治の場で手を挙げる誰もが、自分達のことを見ていないからです。先の市長選挙の4人の候補者でも、誰もこのことへの対策を掲げていませんでした。私は、一人一人の若者が未来を思い描く事が出来る事、必要な学びを得て社会に参加できる事、挑戦し成功し続け誰かを支えられる事、それを支えるしくみをこの街に作ります。その為に、まず「長浜市政よ、若者を見てください」と声を挙げ、長浜市議会議員の立候補者として立っています。



昭和三十五年六月三十日(四十一歳)
高木たかひろ

北都創生プラン 滋賀最北の長浜に活気ある小都市を築く

1市8町

その小都市は元気な子どもが育つまちです。
その小都市は若者の夢が形になるまちです。
その小都市は女性が穏やかに暮らせるまちです。
その小都市は高齢者が安心して暮らせるまちです。
その小都市は誰もが差別されないまちです。
その小都市は不自由、不便、不安のないまちです。
その小都市は活気にあふれ笑顔がたえないまちです。
その小都市は、みんなが助け合うまちです。
その小都市は歴史の上に幸せを創るまちです。

そしてそのまちがあなたと私で創る北都！明日の長浜です！

プロフィール 滋賀県立伊香高等学校卒業(野球部・通称たんず)・元余呉町議会議員(副議長)・元消防団30分団団長
元余呉町体育協会理事長・元余呉町文化協会副会長・元余呉町青年団団長・元国安自治会長・元片岡小学校PTA会長
元鏡岡中学校副PTA会長・伊香高校体育文化後援会理事・長浜商工会総代・余呉まちづくり協議会生活安全部会員



昭和37年1月1日生
田中まさひろ
無所属

投票日 7月24日(日)

午前7時から午後8時まで

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真製版により縮小印刷したものです。

長浜市議会議員一般選挙選挙公報

令和4年7月24日執行

長浜市選挙管理委員会

若い力が長浜を変える!若い力で長浜が変わる!

新しいことに臆さず挑戦します。若いからこそできる20年、30年先を見据えた政治を実現いたします。

「中川リョウが考える長浜市 なんとかせなあかん!」

01 老後も安心! 長浜市!

医療や介護の問題を解消し、老後も安心して暮らせる社会を特別養護老人ホームや介護老人保健施設の新設・増設、医師の確保による地域医療の充実に取り組むことで、老後も安心して暮らせる社会をつくります。

02 子育て応援 No.01宣言!

子育て世代の負担を減らし、安心して子どもを育てられる地域認定子ども園や放課後児童クラブを増設し、待機児童を完全ゼロに。高校生までの医療費無料化を実現し、産婦人科開業医の誘致、出産費用の完全無償化へ。

03 北部振興を実現します!

地域差を是正し、誰もが安心して暮らせる街を過疎化が加速する北部地域を守ります!高月町を起点に様々な北部振興策を企画・立案し、誰もが安心して暮らせる長浜市を目指します。



なかがわ
中川リョウ
昭和58年1月20日生まれ(39歳)

プロフィール 高月小学校、高月中学校、伊香高等学校、大阪法律専門学校を卒業後、行政書士法
人勤務、派遣労働者を経て衆議院議員公設秘書となりました。2014年から長浜市
議会議員として産業建設常任委員長等歴任し市政に専念しました。

やまざきが推し進める政策 『だれもが明るく暮らせるまちづくり』

教育環境の整備

- 長浜版GIGAスクール構想の構築
～10、20年後を見据えたICT環境整備～
- タブレット更新時への準備、財源確保
- タブレットや電子黒板、デジタル教科書を全授業で利用 など
- スクールサポートスタッフの適正配置と、校務支援システムのさらなる活用

スポーツ振興と健康推進

- 2025年滋賀国スポ障スポの市内開催競技への、オール長浜での受け入れ態勢強化
- だれもが運動や体力づくりができる機会や場所の提供と、健康推進
- 健診などの受診率向上への取り組みと、介護予防のためのサロン開催等への支援

安全・安心のまちづくり

- 子どもたちの登下校見守りの強化と、防犯カメラの増設
- 防災対策の強化と、河川整備の促進

地域の活性化への取り組み

- 地域の方で進める地域づくりの推進
- 中心市街地の活性化と市内全域での観光施策
- 長浜曳山まつり、観音の里など 伝統文化の保存伝承



やまざき正直プロフィール
●昭和38年 長浜市末広町(自治会南日吉)に生まれる
●長浜北小・北中・県立虎姫高校・日本体育大学卒業
●平成26年 市議会議員初当選 2期目 予算常任委員長 総務教育委員長 副議長
●元中学校教諭 ■現在オネスト学習塾 塾長
■長浜地区地域づくり連合会 顧問 ■長浜市スポーツ少年団 参与 など



無所属
やまざき正直
まさなお
昭和三十六年七月二十七日生まれ(六十七歳)

声にこたえ汗をかく。

- 国保料の負担軽減、均等割り廃止を
- 介護保険料・利用料の負担軽減を
- 子育て支援に全力
*高校卒業まで医療費を無料に
*中学校給食の無償化を
*待機児童ゼロー近くの保育園に入れるように
- 利用しやすい公共交通の整備を
- 米づくり農家支援
一米1俵あたり1000円の助成を
- 姉川高時川河川改修工事の早期完成を

4議席で実現します

前回、日本共産党が3から4議席に前進しました。市民のみならずと力あわせ子ども医療費無料化を中学卒業まで実現



日本共産党
斉藤よしお
昭和26年11月6日生まれ(70歳)

プロフィール
◆市議1期
◆北びわこ農協総代
◆長浜市農業委員会副会長、湖北土地改良区総代などを歴任
◆町体育指導委員を20年
◆早崎町在住

女性の声を生かし、日々の暮らしの願いを市政に

- 国保料の負担軽減、均等割り廃止を
- 介護保険料・利用料の負担軽減を
- 子育て支援に全力
*高校卒業まで医療費を無料に
*中学校給食の無償化を
*待機児童ゼロー近くの保育園に入れるように
*保育園での使用済み紙オムツの持ち帰りをなくす
*学校のトイレに生理用品の配置を
- デマンドタクシー停留所の増設を

4議席で実現します

前回、日本共産党が3から4議席に前進しました。市民のみならずと力あわせ子ども医療費無料化を中学卒業まで実現

プロフィール
◆管理栄養士
◆滋賀県庁を退職後、県立総合保健専門学校、滋賀文芸短大などで非常勤講師
◆趣味は料理づくり
◆布勢町在住



日本共産党
橋本のり子
昭和29年2月5日生まれ(68歳)

投票できる人

長浜市の選挙人名簿に登録され、投票日当日に選挙権を有する次の人が投票できます。

- 18歳以上(平成16年7月25日以前に出生)の人
- 令和4年4月16日以前に転入届がなされ、引き続き3か月以上長浜市に住んでいる人

当日投票に行けない方は、期日前投票をしましょう

期間	期日前投票所	時間
7月18日(月)～7月23日(土)	本庁・北部振興局・各支所	8:30～20:00
	イオン長浜店	10:00～20:00

- 入場券をご持参ください。(入場券をなくされても投票できます。)
- 入場券に「期日前投票宣誓書」を印刷しています。期日前投票をされる際にはあらかじめ記入していただきますと、手続きが早く済みます。

投票日 7月24日(日)

午前7時から午後8時まで

長浜市議会議員一般選挙選挙公報

令和4年7月24日執行

長浜市選挙管理委員会

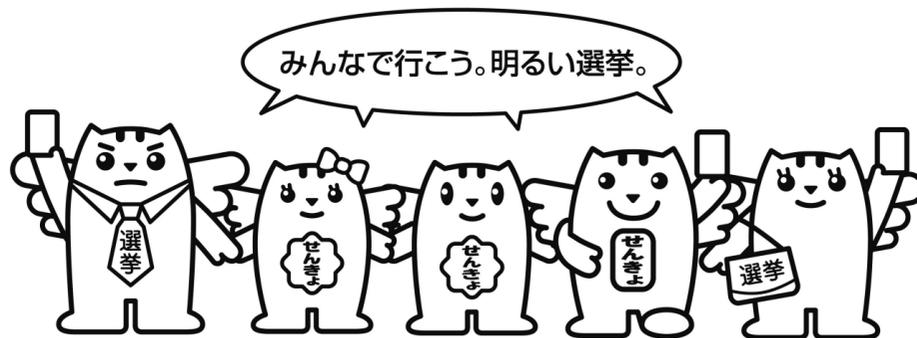
投票日当日はどこの投票所でも投票できます

通勤や買い物、お出かけの途中に立ち寄りやすい投票所で投票することができます。
また、付き添いが必要な高齢者の方やお子様連れの方など、状況に応じて行きやすい投票所をご自身で選んでいただけます。

共通投票所一覧

長 浜	浅 井	高 月
長浜まちづくりセンター	長浜市役所浅井支所	富永小学校
長浜北幼稚園	七尾まちづくりセンター	高月まちづくりセンター
わかば幼稚園	下草野まちづくりセンター	古保利小学校
長浜北小学校多目的室	上草野まちづくりセンター	七郷小学校
神照まちづくりセンター	田根まちづくりセンター	木之本
神照幼稚園	びわ	旧杉野小中学校
養蚕の館	びわまちづくりセンター	高時小学校
長浜市民交流センター	びわ北小学校	木之本まちづくりセンター
六荘まちづくりセンター	虎 姫	長浜伊香ツインアリーナ
ながはまウェルセンター	虎姫運動広場体育館	余 呉
南郷里まちづくりセンター	湖 北	余呉まちづくりセンター
北郷里まちづくりセンター	小谷小学校	余呉茶わん祭の館
長浜南小学校	長浜市役所湖北支所	西浅井
イオン長浜店	山本山運動広場体育館	旧長浜市保健センター西浅井分室
		西浅井まちづくりセンター

※選挙前に送付した投票所入場券には、お住まいの投票区の投票所の場所が記載されていますが、投票日当日はどこの投票所でも投票できます。



投票日 7月24日(日)

午前7時から午後8時まで

長浜市議会議員一般選挙選挙公報

令和4年7月24日執行

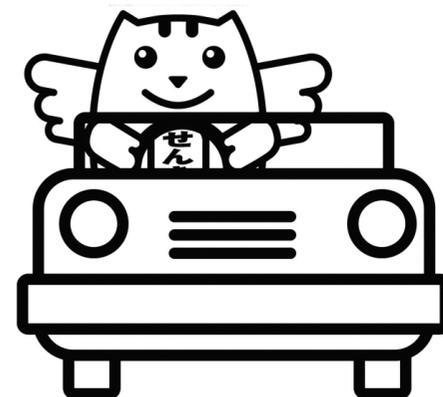
長浜市選挙管理委員会

投票日当日は、投票所への移動が困難な人に タクシーによる移動支援をします

< 利用可能日時 > 7月24日(日) 8時~18時

< 申込期間 > 7月18日(月)~24日(日) 8時~17時

< 対象者 > 次の①~④の全てに該当する人
 ①市の選挙人名簿に登録されている人
 ②投票日に市内に居住している人
 ③交通手段や家族等の送迎がない人で、投票所までの移動が困難な人
 ④次のア・イのいずれかに該当する人
 ア 自ら送迎車両までの移動が可能であること。
 イ 自ら送迎車両までの移動が困難な場合は、送迎車両までの移動を介助する人が同伴できること。



< 利用の流れ >

- ①下記のタクシー会社に直接申し込んでください。(地域により申込先が異なります。)
- ②タクシー会社に住所、氏名、利用時間等を伝えてください。
- ③投票日当日、タクシーで投票所に向かい、投票後、タクシーで自宅に戻ります。

< 料金 > 無料

地域	申込先	
長浜	近江タクシー	0570-02-0106
	都タクシー	62-6093
浅井	滋賀中央交通	53-2708
びわ・虎姫	長浜タクシー	63-6318
湖北	滋賀中央交通	53-2708
高月	さくらタクシー	63-1362
木之本・余呉・西浅井	伊香交通	82-2135

※入場券を必ずご持参ください。

※送迎は自宅から指定の投票所までの往復です。

※1台に同居の家族や介助する人が乗車できます。

※配車は申込み順のため、お待ちいただくことがあります。

投票所のことや投票のしかたなど、

詳しくは、こちらから長浜市ホームページをご覧ください。



投票日 7月24日(日)

午前7時から午後8時まで